

GH このみ 第1回 地域連携推進会議

議事録

日時：令和7年10月17日

15:30~17:00

場所：GH このみ食堂にて

参加者 地域の町内会長 I さん、地域の民生員会長 I さん、地域の福祉関係者 A さん、渋谷区グループホーム担当 I さん、入居者の親 A さん、入居者の親 S さん、入居者 A さん、入居者のケアマネ M さん、世話人 N、管理者 I

- ・参加者自己紹介
- ・施設内見学
- ・法人・施設概要説明
- ・地域連携推進会議の開催意義
- ・事業計画・BCP・感染症・防災に関する備え
- ・日々のスケジュール説明・利用者の入所後からの変化
- ・意見交換・質疑応答

会議内で出たご意見・ご質問

入居者の親 A さん

入居した当時の想いとして、歳を取ってから親と離れるのは難しいと聞いていたので不安だったが GH が新しく出来ると聞いて嬉しかった。入居できるか心配だったが入居が決まって安心した。

入居後週末は自宅で過ごし平日はこのみでの生活を送っている。週明け自宅を出る際にこのみに行く！と嬉しそうな笑顔を見て待っていてくれる場所・環境があることにとても安堵している。通所先、グループホームなどに支えてもらって生活できている。

将来親が死んだ後なるべく元気にこのみで暮らしていけたら良いなと思っている。

残された時間の過ごし方を考えるようになった。

限られた能力の中で楽しく暮らして欲しい。もっとしつけておけば良かったと思うこともあるが娘の幸せを願っている。入居後出来ることが増えたてしっかりしたと周りから言われるようになって嬉しく思っている。

入居者の親 S さん

言いたいことは A さんに言われてしまったが入居して本当に良かったと思う。
夫も弱ってきて娘も 50 歳になり 1 日でも長く私が生きていかなければと思っている。

入居者 A さん

このみの生活楽しい。通所先にも行けている。

渋谷区グループホーム担当 I さん

親御さんの想いを聞けて良かった。今後もこのままの運営をやって頂ければと思う。

民生委員長 I さん

開設時の内覧会以来の来設だった。皆さんが穏やかに過ごされているのが分かった。
地域との関りが持てて良かった。渋谷区は GH が少ない。もっと増やして欲しいという声
があがっている為、区に要望を出している。

町内会長 I さん

開設時の内覧会以来の来設だった。
入居待機者はいるのか？入居希望はどうするのか？→空きが出た時点で渋谷区に報告して
募集をかける。その中から選定する為、常時の待機者はない状況。入居希望に関しても直接
の問い合わせではなく渋谷区に希望を出す流れになっている。施設と希望者との間でやり
取りはしていない。(このみ・渋谷区からの返答)

近隣施設管理者 A さん

お隣さんなので日頃から連携を取れている。
食事、入浴、排泄、睡眠など生活全般を支える GH は本当に大変だと思っている。
夜勤は月何回ぐらいやっているのか？→正規職員は月 8～9 回。バイトさんは月 4 回。
(このみからの返答)

入居者の相談支援員 M さん

凄くいい雰囲気皆さん生活しているのが見受けられる。施設内もキレイで良いと思う。
介助量が増えたとしていつまで見て頂けるのか。→基本的には看られるところまでは見て
いきたいと思っているが医療行為が必要になると、ここでは出来ないで医療行為を受け
られる施設に移っていただく事になる。(このみからの返答)

次回開催：令和 8 年度内